

大切な人のため 送り火は家から

～京都五山送り火はテレビ、インターネットで御覧ください～

令和2年「京都五山送り火」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点により、送り火従事者及び見学者の密集・密接を避けるため、例年どおりの実施を行わず、大幅に規模を縮小して実施します。

送り火は、お盆にお帰りになられた先祖の霊（お精霊^{しょうらい}）を、お盆の最終日に再び冥府にお送りする行事です。例年に比べ規模は縮小しますが、送り火本来の意義や送り火を従事する我々の想いは変わることはありません。

今年の送り火は「大切な人のため 送り火は家から」を合言葉に、市民の皆様、観光で京都にお越しになられている皆様におかれましては、見学にお出かけにならず、御自宅や屋内でテレビ放送やインターネット配信で御覧になっていただきますようお願いいたします。

この趣旨に御賛同いただき、日本放送協会（NHK）様、京都放送様（KBS）及び日本BS放送様（BS11）はテレビでの生中継、また京都放送（KBS）様の公式HPの京都「五山送り火特集 Youtube ライブストリーミングページ」にてライブ配信されますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

<放送・配信日時>

8月16日（日）

テレビ

○NHK BSプレミアム 午後7時30分～午後9時

○KBS・BS11 午後7時～午後8時30分

インターネット

○KBS 京都公式 HP「五山送り火特集」ページ

<https://www.kbs-kyoto.co.jp/okuribi/>

Youtube ライブストリーミングページ

○各送り火の規模縮小について

大文字送り火 6箇所点火

松ヶ崎妙法送り火 妙・法それぞれ1箇所点火

船形万燈籠送り火 1箇所点火

左大文字送り火 1箇所点火

鳥居形松明送り火 2箇所点火

○護摩木の志納受付

令和2年の護摩木の志納受付は行いません。